

事故発生時の救急体制

事故発生

- ㊦…最悪の場合を想定し
- ㊩…慎重に
- ㊪…すばやく
- ㊫…誠意をもって
- ㊬…組織で対応する

担任

事故発生時担当教諭
(不在の時は学年主任)

管理職

養護教諭

②校長・副校長に連絡

①救急処置

③状況の把握

- いつ
- どこで
- だれが
- なにをして
- どうなった

③他の児童の掌握

- 情報収集
- 二次被害の防止 (学年で協力)

！注意！

- 有対人関係の事故の場合、その日のうちに経過、状況の確認、校内の指導等適切な処置を図る

- 連絡時に伝えること
- ①学校名
 - ②児童のけがの様子

④保護者へ連絡

- 事故の状況を明確に説明する
- かかりつけの病院、同行するかきく
- 保険証、受診料の持参を依頼する

⑥移送の手配

- 緊急時救急車を要請
- 医療機関の手配

⑤病院へ連絡

- 状況により学校医に連絡・指示を仰ぐ
- 医療機関に連絡して受診が可能か確認する
- 緊急時は救急車要請 (副校長)

⑧関係した児童の家庭連絡

！注意！

- 緊急時に連絡する電話番号は、必ず連絡がとれるよう変更があれば随時記載しておく
- 外部への連絡の窓口は1本にしておく

⑦医療機関へ受診 (養護教諭または担任等)

- 保健資料と小銭を持参する
- 適宜学校へ報告する

⑩再発防止の指導・安全点検

⑨区教委へ連絡・報告

事故の記録について (養護教諭→副校長→区)

⑪スポーツ振興センターの申請